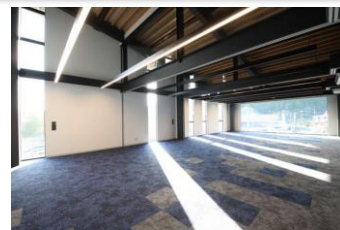


NEW 久米南町 コミュニティセンター

新しくなりました！

久米南町中央公民館は令和3年7月31日に閉館し、令和6年1月4日に「久米南町コミュニティセンター（カッピーテラス）」として新しくなりました。新しい施設は、久米南町役場と一緒にあった複合施設です。

施設内は、窓が大きく明るい印象で、ホールや和室、調理室、大きさが可変の会議室などを備え、生涯学習事業や、イベント、会議等様々な用途で町内の多くの団体の活動場所として使われています。



会議室



和室



調理室



久米南町
マスコットキャラクター
「カッピー」

久米南町庁舎等複合施設

「未来商店街」の取組

未来商店街は、公民館が拠点となり、中高生が地域団体等と連携して地域活動を行うことで、地元の大人との結びつきや地域の活性化、中高生の社会参加とまちづくり活動の充実を目的として、平成30年度から実施している取組です。

コロナ禍以前は、地域の旧商店街地区で「商店街」を運営する大きな催しとなっていました。その後コロナの感染拡大による開催の危機もありましたが、形を変えながら取組を進め、コロナ後は再び地域での活動を再開しました。しかし、以前のような大規模なものではなく、中学生のやりたい気持ちを大切にしながら、地域のイベントへの出店等で活動しています。

今年の活動のテーマ

町ゆかりのキャラクターを子どもたちに知ってもらおう！

久米南町には、町公式キャラクターの「カッピー」と、非公認キャラクター「タナダン」がいます。今年度の活動は、町内の子どもたちに町のキャラクターを知ってもらうために、グッズを作り、町内のイベントで販売することになりました。グッズは中学生の希望で、毎日使えるハンカチと、キャラクターシールを貼った駄菓子に決まりました。また、イベントに出店する他のお店にも協力してもらい、久米南町やキャラクターに関するクイズラリーを実施しました。イベントに向け、タナダンの作成者と著作権についてWeb会議をしたり、クイズ作成のために町のことを調べたりしました。当日は、1人1人で役割を決め、お客さんへの接客や集客・宣伝等を行い、ブースは子どもたちで賑わっていました。



伝える・つなげる 久米南町こどもミライ会議 ～百人熟議～

久米南町では、令和9年度に現在ある3つの小学校を1つの小学校に統合し、小中一貫校を開校することが決まっています。その統合に向け、夏休みに地域の方や役場職員、町内の学校や保育園関係者、児童生徒の代表など、**さまざまな立場や年代の約100人が参加して「新しい学校づくり」について考え、熟議を行いました。**会議では5～6人のグループに分かれ、大人は「子ども達にどんな大人に育ってほしいか」、子どもは「どんな大人になりたいか」について意見を出し合い、出た意見を話し合いを通して模造紙に分類しました。

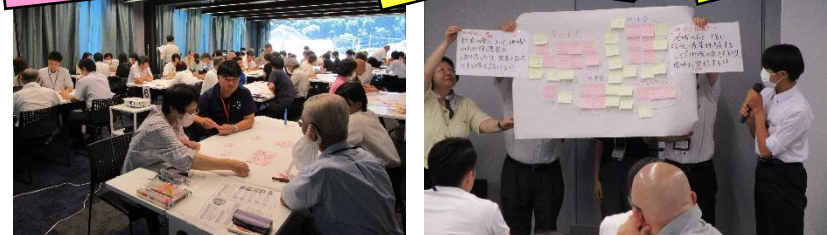
自分の言葉で
相手が傷つか
ないか考えら
れる人

子どもが地
域のイベン
トに企画か
ら参加する

いいところ
を見つけて
ほめる

自分を
大切に
できる子

自分らし
さを高める
ための体験
講座



イベントで残ったグッズは、
図書館と共催の子ども向
けイベントで活用！



久米南町教育委員会
教育課 杉山 裕美 さん

★★★★ 公民館の人 ★★★★★

久米南町出身・在住で、平成27年に久米南町役場に入庁しました。今年の春に教育委員会に異動になり、公民館施設や体育施設、スポーツ関係の仕事を担当しています。今年から新たにコミュニティセンターとして開館した当施設は、多くの地域の文化団体が利用する場となっており、今後は、利便性の向上のため、予約方法の見直しをしたり、部活動の地域展開における活動の場としたりする予定です。住民の皆さんが便利に活用でき、多様な年代の人が集える場所としていきたいと思っています。